

— 令和2年度 —

現場管理者の生産管理研修 (トヨタ生産方式)

受 講 案 内

○研修開催日時：令和2年5月26日(火)～6月16日(火)
(毎週火曜日の4日間開催 9時30分～16時30分)

○研 修 会 場：名古屋市工業研究所 管理棟 会議室
(詳細は最終ページ「会場のご案内」参照)

○申 込 期 限：令和2年5月12日(火)

“モノづくり現場での原価低減”

日本の活力の源泉である製造業は、開発、価格さらに受注活動等の競争下にあると言われています。特に中小製造業において今後とも企業として維持し安定した成長のためには、新製品・新技術の開発や品質、価格、納期等のトータルでの顧客満足度を向上する恒常的な企業努力と共に、高い収益体制を持つような生産管理が必要です。

モノや情報の流れを管理する手法等により、「徹底したムダの排除による原価低減」を基本思想とするトヨタ生産方式の基本的な知識と管理法等を学ぶ研修です。製造現場で、作業管理・現場管理について知識が必要な方、また、トヨタ生産方式について興味のある方々のご参加をお待ちしております。内容をよりご理解頂くためにシミュレーション演習や工場見学、企業内指導も予定しております。

公益財団法人 名古屋産業振興公社

ものづくり支援講座

ものづくり支援講座

検索

CLICK! ↑



○研修日程・講師

(9:30～12:30、13:30～16:30)

日 程	章	節 内 容	講 師
5 月 26 日 (火)	第 1 章 ・トヨタ生産方式の 基本的な考え方 (講義)	1. 企業の使命 2. トヨタ生産方式の生まれた背景 3. トヨタ生産方式の基本的な考え方 1) 利益確保の方法 2) ムダの考え方 4. トヨタ生産方式の 2 本の柱 1) ジャストインタイム ・平準化生産 ・生産(工程)の流れ化 ・ロット生産と 1 個流し生産 2) 自動化 ・工程で品質をつくり込む ・あんどん方式	中嶋雅盛 氏
	第 2 章 ・トヨタ生産方式の 演習(実習)	1. コンビニ ワークショップ ・計画生産と後補充生産による利益の違い演 習	中嶋雅盛 氏 都築義寛 氏 林田輝雄 氏
6 月 2 日 (火)	第 3 章 ・工程改善(講義)	1. 工程造りの基本原則 1) 生産(工程)の流れを造る 2. 生産(工程)の流れ造りの留意点 1) 作業方法 2) 物(モノ) 3) 人 4) 設備	中嶋雅盛 氏 有川徹雄 氏
	第 4 章 ・生産(工程)の流れ 化実習	1. かんばんワークショップ ・少ロットとかんばん生産で流れ化の実習	中嶋雅盛 氏 都築義寛 氏 林田徹雄 氏
6 月 9 日 (火)	第 5 章 ・標準作業の作成と 進め方 (講義と実習)	1. 標準作業とは 2. 標準作業作成の基本手順説明 1) 時間測定 2) タクトタイム 3) 人員計画 4) 作業標準票 5) 作業要領書 6) その他	中嶋雅盛 氏
	・工場見学	TPS導入されているトヨタ自動車のサプライヤー	中嶋雅盛 氏 長谷川みな子 氏
6 月 16 日 (火)	第 5 章 ・標準作業の復習	3. 標準作業の演習 ・復習を発表しながら解説	中嶋雅盛 氏
	第 6 章 ・リードタイム改善 (講義と演習)	1. リードタイムとは 2. リードタイム短縮がなぜ必要か 3. リードタイム分析図の描き方、使い方説明 4. リードタイム分析図作成演習 5. リードタイム分析図を使った改善の仕方	中嶋雅盛 氏

※ 1 日程、講師等は変更する場合があります。

※ 2 工場見学につきましては、見学先の意向により同業他社の方の見学をお断りする場合もござ
います。

講師：豊田エンジニアリング株式会社

豊田エンジニアリング株式会社は、トヨタ自動車株式会社の出身者で豊富な経験と技術を持
つ管理者と技術者の集団です。トヨタ生産方式、トヨタ流マネジメントシステムの支援と指
導を行っています。

(2、3日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。) http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html の申込書をダウンロードすることで、Eメールでお申し込みすることもできます。

受講料は、請求書をお送りしますので、5月25日(月)までにお振込みください。

振込手数料は、振込人でご負担願います。申込締切後は、受講キャンセルの場合でも受講料の返金はありません。領収書は、銀行振込書に代えさせていただきます。

○受 講 料：同一事業所で複数申込の場合、割引制度があります。下表を基に、受講料合計金額をお振り込みください。

申込受講者数		1 名	2 名 (10%引)	3 名 (20%引)	4 名以上 (30%引)
受講料	賛助員企業	53,350 円	96,030 円	128,040 円	37,340 円×受講者数
合計	一般企業	61,050 円	109,890 円	146,520 円	42,730 円×受講者数

(公財) 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 宛 〈FAX 052 - 661 - 0158〉

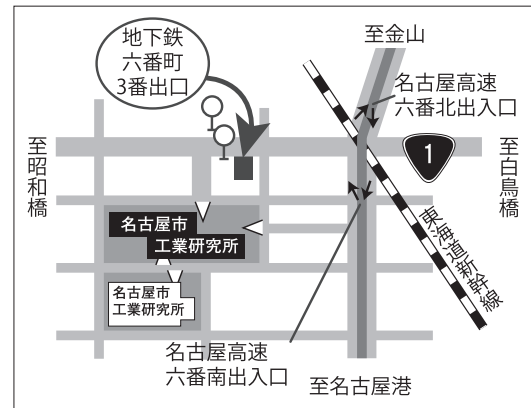
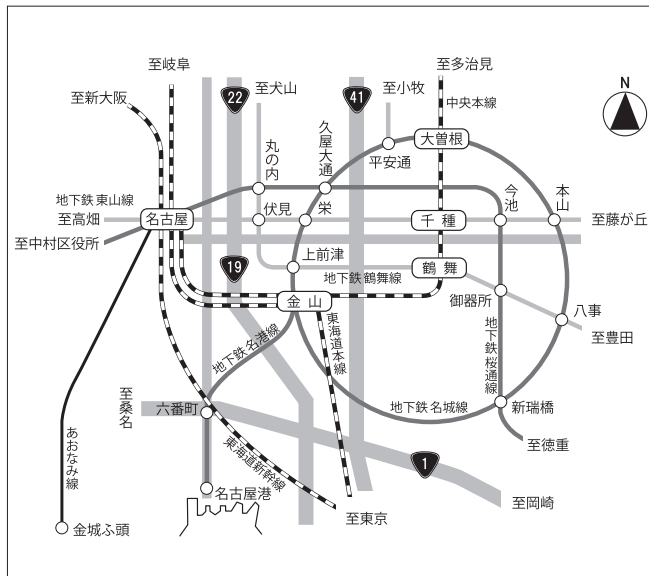
現場管理者の生産管理研修(トヨタ生産方式)申込書

会 社 名 (ホームページ)	(http:// www.)			
所 在 地	〒 -			
(ふ り が な)	所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名	電 話			
(ふ り が な)	所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名	電 話			
(ふ り が な)	所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名	電 話			
(ふ り が な)	所 属		年 齢	
受 講 者 氏 名	電 話			
(ふ り が な)	所 属		年 齢	
事 務 連 絡 者	電 話			
振 込 金 額	(5 名以上お申込の場合は、この用紙をコピーしてお使いください。)			

※ご記入いただきました個人情報、研修生への連絡や当公社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に必要な範囲内に限り、使用させていただきます。

会場のご案内

名古屋市工業研究所 管理棟 3F 第1会議室
(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)



交通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速4号東海線「六番北」、「六番南」出口すぐ

「人材開発支援助成金」制度について

この研修は、所定の要件を満たす場合「人材開発支援助成金」制度（職業訓練等を受けさせる事業主に助成）が利用できます。但し、この制度を利用する場合、事業主の方は各県労働局（愛知県は下記）に受給資格認定申請をして認定を受ける必要があります、また、助成内容等が変更される場合もありますので、受講前に先ずは下記にお問い合わせください。

厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL (052) 688 - 5758

(公財) 名古屋産業振興公社

ものづくり人材育成課

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
(名古屋市工業研究所内)

TEL 052 - 654 - 1653 FAX 052 - 661 - 0158

URL http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html

Eメール kenshu@nipc.or.jp